

インプラント治療の流れ

ステップ①：診査・診断

全身の状態やインプラントを埋め込む部位の骨の形態や血管・神経の走行などを診査して、インプラント治療に適しているか否かを診断します。従来のエックス線写真では骨の形態や血管・神経の位置を立体的に確認することができませんので、安全の確保のためにもCT(コンピューター断層撮影)の撮影をお勧めします。問題がなければ治療計画・治療方針をご説明いたします。

ステップ②：インプラント埋入手術

治療計画に基づきインプラントを骨内の適切な位置に埋め込みます。

ステップ③：インプラントの治癒期間

骨に埋め込まれたインプラントが周囲骨としっかり結合して安定するまでの期間です。この期間中にインプラントへ不適切な力が加わると、インプラントが骨と結合しない可能性がありますので注意が必要です。治癒期間は個人差やケースによって異なりますが、上顎で3～6ヶ月、下顎で2～4ヶ月が必要とされています。

治癒期間中は基本的に仮の入れ歯や人工歯などで口元の美しさや最低限必要な機能性を確保します。

ステップ④：インプラント上部構造の装着

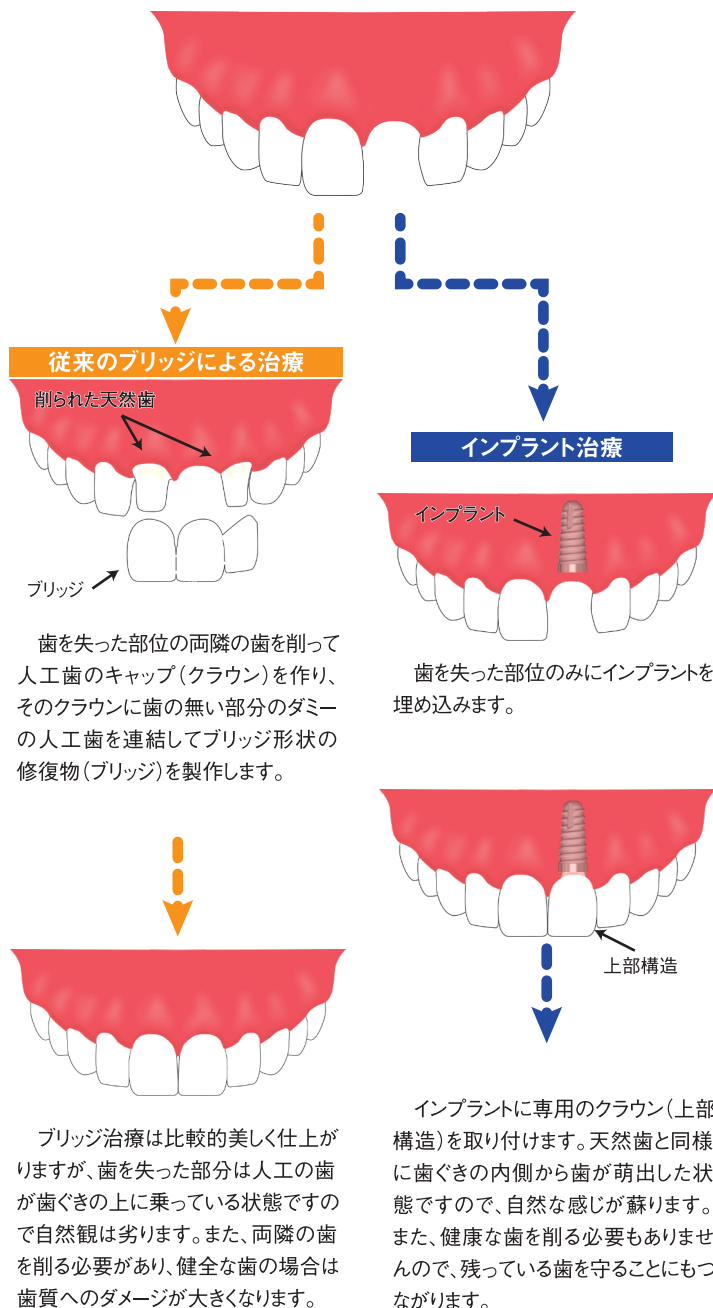
インプラントが周囲骨としっかり結合して安定したら、インプラント用の人工歯(上部構造)を製作して装着します。また、このステップで最終的な噛み合わせや歯の形態を決定するための暫定的な上部構造を装着する場合があります。

メンテナンス

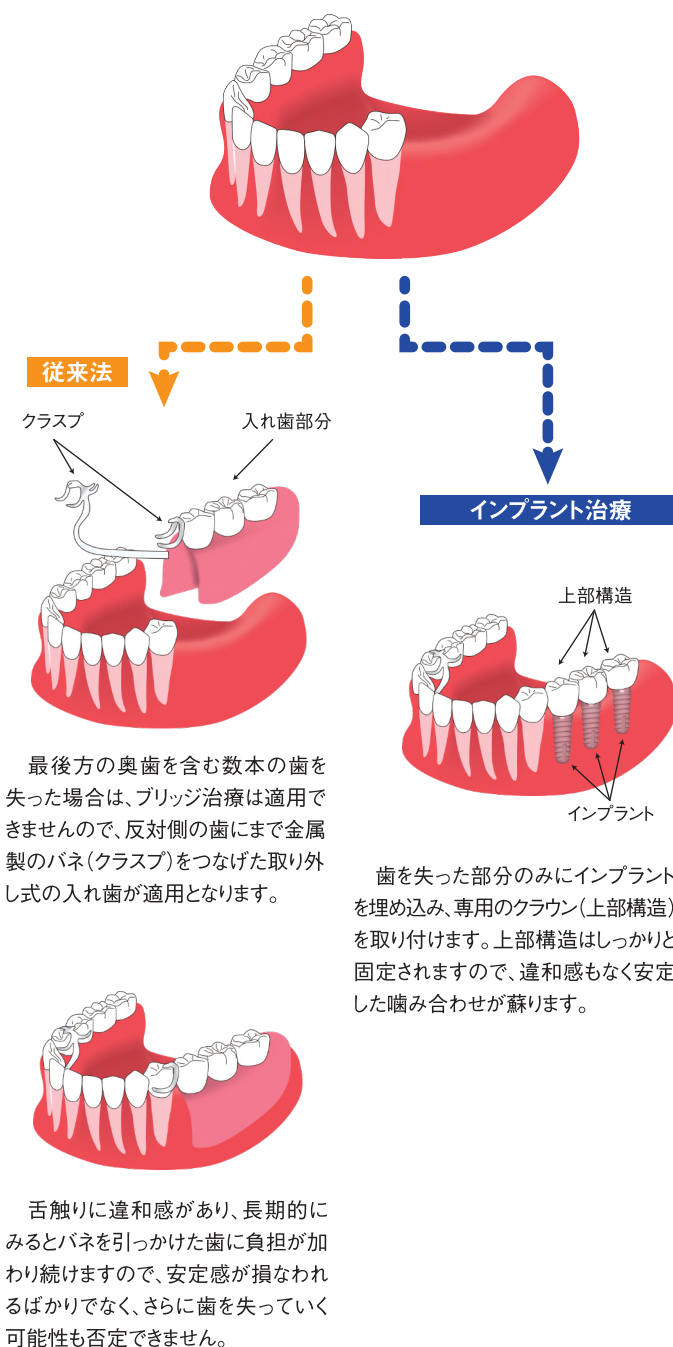
お口の状態に変化や問題がないかをチェックするための定期検診に移行します。

インプラント治療が推奨されるケース①

歯を1～数本失った場合



インプラント治療が推奨されるケース②



※総入れ歯が合わなくてお困りの方は、少数のインプラントで入れ歯を固定する方法もあります。詳しくは担当医にご相談ください。